

プロジェクター(15万円以上20万円未満)

XGIMI XGIMI HORIZON Pro

¥176,880(税込)



自動障害物回避の機能を搭載

モバイルプロジェクターやコンパクトなホームプロジェクターで注目を集めている会社ですが、なかでも人気を高めているのが4K/HDR対応のプロジェクター「XGIMI HORIZON Pro」です。AI光学センサーや映像エンジン「X-VUE 2.0」など、独自の高画質技術を搭載し、ハーマン・カードン社製の専用設計のスピーカーやAndroid TV搭載など、トピックも多いモデルです。オートフォーカスや自動台形補正などの機能のほかに、自動障害物回避といったユーザビリティを高めた機能も搭載します。4Kの解像感だけでなく、パワフルで明るい映像再現は、明るい部屋で視聴しても充分な色再現を実現します。(林正儀)



DETAIL



XGIMI HORIZON Proの注目技術のひとつである自動障害物回避機能は、映像を投写した先に、映像の妨げとなる障害物があった際、AIが自動感知して映像を縮小して全面面をきれいに見せてくれます。オートフォーカス、自動台形補正といったプロジェクターの設置性に富んだ機能も併せて搭載。



スタイリッシュな外観でデザイン性に富んでいるため、インテリアとのマッチングにも優れています。また、コンパクトなモデルなので、リビングだけでなく寝室などでも使いやすいのも特長です。また2200ルーメンの明るさを実現しており、日中にリビングでもしっかりと映像を出力できます。

超短焦点プロジェクター(30万円未満)

XGIMI XGIMI AURA

¥299,860(税込)



レーザー技術で圧倒の明るさ

XGIMIから登場した、初めての4K/HDR対応の超短焦点プロジェクターが「XGIMI AURA」です。壁から20cm離して設置するだけで、100インチの大画面映像が楽しめます。高度なレーザー技術を搭載し、2400ANSIルーメンで非常に明るく、日差しのある環境でも鮮明な映像再現が可能で、さらに画質面ではHDRの輝度表現に対しても恩恵があります。Android TV搭載で、プロジェクター単体で動画配信サービスを楽しめるのも魅力です。ツイーターとウーファーで、15Wのハーマン・カードン社製スピーカーも採用。インテリアマッチのよいデザインも見逃せないモデルです。(林正儀)

ポータブルプロジェクター(ライフスタイル/8万円以上)

XGIMI XGIMI Halo+

¥99,880(税込)



ユニークな機能が満載

人気が高いバッテリー内蔵のポータブルプロジェクターとしては、900ANSIルーメンもの高輝度、およびフルHDの高解像度といったハイスペックを誇り、スタイリッシュで高品位な外観や、平坦部を見分けて映像のサイズと位置を調整する自動障害物回避機能といった独自のユニークな設置改善機能の搭載などが評価され、部門金賞を獲得しました。プロジェクターで必須のフォーカス調整は自動化され、上下の台形補正もオートで効きます。また、スクリーン枠を検知して自動で映像サイズを調整する機能も備えています。機能性と映像品位を両立したモデルです。(鴻池賢三)

豪華賞品が当たる! お楽しみアンケート実施中。携帯電話 / スマートフォンから、今すぐアクセス! >>>

